

令和8年度 被表彰者 4名（敬称略）（順不同）

氏名等	主な功績
<p>いとう やすこ 伊藤 泰子 (75歳) 社会福祉功労</p>	<p>地域住民から相談が寄せられた際は、迅速かつ丁寧に対応し、相談者に大きな安心感を与えるとともに、事態の深刻化を未然に防ぐことに貢献した。また、長年の民生委員活動を通じて培った相談対応の技法や豊富な知識は、多くの委員にとって規範となるものであった。対応に苦慮する委員に対しては、地区を問わず積極的に助言や支援を行い、共に課題解決に取り組む姿勢を貫いたことから、地域住民のみならず多くの委員から厚い信頼を得ていた。</p> <p>さらに、福祉団体の代表として行政の各種審議会や協議会に参加し、住民ニーズや地域課題を積極的に発信するなど、地域福祉の充実に寄与した。日頃の見守り活動や地域活動を通じて把握したニーズの中には、行政のみでは把握が困難な事象も多く、行政と地域をつなぐ重要な役割を果たした。</p>
<p>てらもと むねひろ 寺本 宗弘 (78歳) 社会福祉功労</p>	<p>高齢者をはじめ、地域において見守りを必要とする住民に対し、日頃から積極的に見守り活動を行った。また、地域住民からの相談に親身に耳を傾け、長年の民生委員活動で培った知識や経験を生かしながら、必要に応じて関係機関へつなぐなど、丁寧かつ適切な対応に努め、課題の解決に寄与した。</p> <p>さらに、令和4年からの3年間にわたり湖西市民生委員児童委員協議会の役員を務め、研修会や定例会の充実に積極的に取り組んだ。これにより、同地区委員の知識および技能の向上を図るとともに、地区全体の見守り体制の強化や委員相互の連携の深化にも寄与した。</p>

<p>わたなべ やよい 渡辺 弥生 (65 歳) 社会福祉功労</p>	<p>高齢者をはじめ、地域において見守りを必要とする住民に対し、日頃から積極的に見守り活動を行った。また、地域住民からの相談に親身に耳を傾け、長年の民生委員活動で培った知識や経験を生かしながら、必要に応じて関係機関へつなぐなど、丁寧かつ適切な対応に努め、課題の解決に寄与した。</p> <p>また、同地区の他の民生委員・児童委員と定期的に会合を持ち、意見交換や情報交換を行うなど、地域内の連携体制の強化に大きく貢献した。さらに、地域住民のみならず他の委員からの相談にも応じるなど、組織全体の福祉力の向上にも寄与した。</p>
<p>すずき しずか 鈴木 静香 (58 歳) 教育学術文化 スポーツ功労</p>	<p>平成 13 年より岡崎保育園に勤務し、保育の現場において児童の健やかな成長を支えるなど、児童の育成に尽力してきた。保護者からの信頼も厚く、その豊富な知識と経験を生かした子育て支援により、多くの家庭を支えるとともに、市の児童福祉の増進に大きく貢献してきた。</p> <p>平成 21 年からは岡崎保育園長として、保育士の指導・育成にも力を注ぎ、園の運営において他の模範となる存在として活躍してきた。</p> <p>また、園が平成 30 年に保育園から幼保連携型認定こども園へ移行する中であっても、地域の子育て世帯への支援に積極的に取り組むなど、地域の保育環境の充実に寄与してきた。</p> <p>さらに、公職として湖西保育士会長や湖西市就学支援委員などを歴任し、地域の保育・教育の発展にも大きく貢献してきた。</p>